



としょかんふゆものがたり

図書館冬物語!

令和8年2月26日
江戸川区立江戸川小学校
学校図書館だより
学校図書館 PJT 2026

2月もうすぐ終わり。まだ寒い日もありますが、外へ出ると少しずつ春の気配を感じますね。

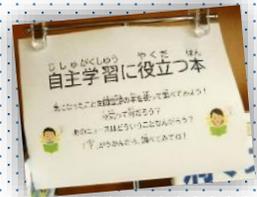
さて、今年度も残り少なくなりました。みなさんは今の学年でどのくらい本を読んだでしょうか?

江戸川小の図書館は、朝読書や昼読書、お家での読書など、みなさんが生活のなかで本に親しみ、

「これだ!」という1冊を見つけられるようにいろいろな工夫をしています。次の学年でも、自分なりの

読書の目標を決めて、ぜひ図書館に足を運んでください。そして6年生は小学校で身につけた読書習慣を

中学校でも続けていきましょう。これからも、みなさんが本を読む楽しさを感じ続けてくれることを願っています。



「自主学习に役立つ本」のコーナーもあります。テーマにそって、本で調べたことを自分なりにまとめてみよう!



絵本の次に読んでほしい読み物の本コーナーがあります。どれも、おもしろそう☆

あたら しい本がいっぱい!
図書館へGO!



きれいに整った本棚。整理をしてくださっています。



「こども新聞」から、おもしろそうな記事がたくさん掲示されているよ。



図書館ボランティアさんと司書さんの活動の様子。さらに図書館が明るく使いやすくなっています。今年度もありがとうございました。



おすすめの本棚



「どっかんだいこん」 いわさ ゆうこ・作/童心社

冬に美味しい大根の絵本です。日本全国のいろいろな種類の大根が紹介されています。煮物やおでんのような、温かい料理が食べたくになりますね。



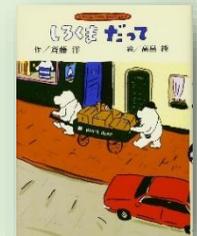
「大研究!馬は友だち」 野本 トロ・漫画/講談社

今年の干支は馬ですね。馬についてもっと知りたい人におすすめの一冊です。マンガになっているので、とても読みやすいですよ。江戸川区には篠崎にポニーランドがあるので、実際に馬を見に行ってみるのもいいかもしれません。



「しろくまだって」 斎藤 洋・作/小峰書店

マルクとカールはしろくまの兄弟。人間の落としていったラジオで言葉を覚えます。二人は町へ出て行って「しろくまじろしの宅急便」をはじめます。好奇心いっぱいの二人を描いた、ユーモアたっぷりの楽しいお話です。



「冬の星と星座」 藤井 旭・監修・写真/PHP 研究所

夜空にかがやくたくさんの星は、すべて太陽のように自分で光っています。その中に見つけやすい星をつないだ88の星座があります。冬にはどんな星座が見られるでしょうか?シリーズで「春の星と星座」もあります。冬から春へと移り変わる夜空を見上げてみるのもいいですね。



江戸川区立東部図書館

とうぶとしょかん 東部図書館へ行こう!

タブレットが使えます★

学校のタブレットは東部図書館のような区立図書館の中でも使うことができます。特別な設定をしなくても自動でインターネットにつながります。調べ学習や発表の準備などのために、図書館の本とあわせて使うことができます。(ただし、音を出したり、写真を撮ったりすることはできません。)



「ぬりえ企画」やっています!

3月23日(日)まで東部図書館では、ぬりえを配っています。お家で色をぬって図書館へもってくると、入口近くの黒い壁に貼ることができます。ぜひ、参加してみてくださいね。